

令和4年2月27日上毛新聞に山桜「エドヒガン」の植樹活動が記事に掲載されました。



時の話題



▽山桜の一種、エドヒガンの植樹が26日、高崎市の城山団地近くで行われ、70代前後を中心とする住民ら約30人が足場に気を付けながらソメイヨシノの老木が多い傾斜地に穴を掘り、苗木を植えた。写真。

▽観音山丘陵に山桜を育てる活動をしている「O.C.B会」（横倉興一代表）と、下草刈りなど傾斜地の手入れを続けている団地住民らでつくる「城山の緑と桜を守る会」（堀口三郎代表）が苗木30本を用意して行った。

▽花を長く楽

しめるようにソメイヨシノより早咲きで害虫が付きにくいエドヒガンを選び、4年ほど前から続けている。堀口代表は「（傾斜地の）管理が原点だが、町を元気づけるようなコミュニケーションが図れる」と話した。

（米原守）